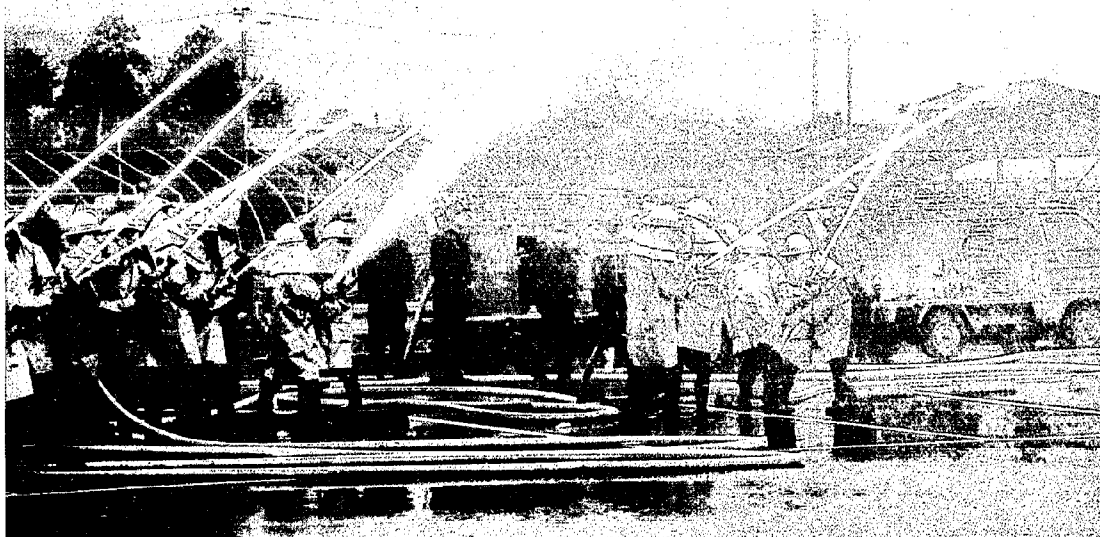


新春 無火災を願つて



1月4日(日)に行われた消防出初め式



広報 **にしがわ**

1

第555号 平成10年1月10日号

<11月末日現在> 男 6,167人 女 6,583人 計 12,750人 (前月比+23)
 転入 47人 転出 21人 出生 7人 死亡 10人 世帯数 3,351 (前月比+22)

●今月のページ

新年のごあいさつ……………	2
町長と語る会……………	4
街かどスケッチ……………	7
お知らせ・情報……………	8
町民のうごき……………	10



西川町長
安沢 節英

「人にやさしい」「健康な生活」 「町民に生きがいある」町づくり

新年あけましておめでとうございます。
輝かしい平成十年の新春を迎え、謹んで町民の皆様のご健勝をお喜び申し上げますとともに、旧年中の一方ならぬご指導とご協力に対し、心から厚く御礼申し上げます。

私の町政に対する基本姿勢は、「人にやさしい」「健康な生活」「町民に生きがいある」町づくりを重点に、「一人ひとりが輝く田園文化都市西川町」建設の実現であります。

まもなく二十一世紀を迎えようとしていますが、確実に到来する高齢化社会や、余暇時代に対応する町づくり・地域づくりが強く求められるなか、時代の流れを的確に把握し、その流れに沿った、生活に密着した施策を初め忘れることなく町民総参加のなかで積極的に進めてまいり所存でございます。

基本的な町づくりについては、平成八年三月に策定した第三次総合計画により推進していくところでありますが、その中の一つとして福祉の充実があります。町では、平成五年に「共に生きる喜びをわかりあえる町づくり」を基本理念とした西川町保健福祉計画を策定し、平成七年から昨年までの間に保健センター、デイサービス・在宅介護支

援センター及び特別養護老人ホーム「花見の里」の開設を行い、高齢化福祉の充実に努めております。

このようななかで、介護保険制度が平成十二年度から導入されますが、今後の高齢化社会にむけた町の対応については、この制度を踏まえながら円滑な運営の体制づくりに努めてまいります。

また、快適で安心して暮らすためには、生活環境の整備が必要で、宅地排水対策、下水道整備事業の継続をはじめ、ライフスタイルの根幹をなすごみ処理施設の充実、幹線道路の整備、消雪パイプの増設、災害時の飲料水の確保、各町内の道路・側溝・街灯・安全施設・公園・ガス水道など生活に密着した環境整備駅前周辺環境整備の計画着手等住みよい地域づくりに努めてまいります。

農業におきましては、中核的担い手をはじめ、農業後継者不足・兼業化・高齢化の進行等が大きな問題であります。

第三次総合計画で「国際化時代にたくましく生きる農業」への転換と推進体制が確立されつつあり、全町的な体制づくりのなかで、若手の専業農家を中心に中核農家の育成に努めながら、

むを得ないものであります。しかし、対象者の認定審査、サービス提供のための基盤整備それに付随する財政負担等、課題も多くあります。

制度実施までの限られた期間ではあります。町民の皆様の声の声を聞き、私ども議会も研修を重ね、行政と協力してスムーズな制度発足に努力してまいります。

次に、現在、国・地方公共団体共通の重要課題として、地方分権の推進があります。

地方分権とは、明治維新以来の我が国の中央集権型行政システムを見直し、地域の自己決定権の拡充、とりわけ住民に身近な、基礎的の地方公共団体である市町村への権限の委譲を進めることが重要であります。

また、地方分権の推進に伴い、地方公共団体が果たすべき新たな役割に的確に対応し、自主的自立的な行政運営が可能となるよう、財源の確保が不可欠であります。

地方分権の推進は、地方公共団体の意思決定機会の増大、執行機関に対するチェックにおいて、議会の果たすべき役割はますます大きくなります。

そのため、町村議会議長全国大会を日本武道館で開催し、「地方分権の実現」、「地方交付

税等地方税財源の拡充強化」に関する特別決議、十九項目の重点要望を決定し、政府関係機関に強く要望いたしましたところでありました。

さて、新年度における当町の重要課題として、
・ 升湯地区幹線集落道消雪パイプ設置
・ 現在の農村総合整備モデル事業が平成十年度完了予定であるため、これに代わる集落型整備事業への移行
・ 人口伸び率県下第三位の、住宅都市西川町の一つの顔である越後曾根駅周辺の環境整備等があります。

一方、現下の地方財政は、長引く景気低迷等の影響を受け、

をはじめてとして、その多くの財源を国に依存している地方公共団体を取り巻く情勢も一段と厳しいものがあります。限られた財源を有効かつ効率的に活用し、町民の皆様のご要望にお応えしたいと考えておりますので改めて町民の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

町議会といたしましては、常に町民世論の動向を的確に把握し、町執行部と車の両輪のごとく取り組み、「第三次西川町総合計画」に基づき、「一人ひとりが輝く田園文化都市西川町」の実現に努力してまいります。

明け行く平成十年が皆様にとりまして幸せに恵まれた良い年でありませう、心からお祈り申し上げますとともに、本年も町議会に対する一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

引き続き巨額の財源不足を生じ、借入金残高は百四十七兆円を超えるなど極めて深刻な事態に立ち到っており、財政の健全化が緊急課題となっております。

町議会といたしましては、常に町民世論の動向を的確に把握し、町執行部と車の両輪のごとく取り組み、「第三次西川町総合計画」に基づき、「一人ひとりが輝く田園文化都市西川町」の実現に努力してまいります。

明け行く平成十年が皆様にとりまして幸せに恵まれた良い年でありませう、心からお祈り申し上げますとともに、本年も町議会に対する一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

「地方分権の実現」 「地方交付税等地方税財源の拡充強化」 のため



西川町議会議長
海藤 惣一郎

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様は、謹んで年頭のお慶びを申し上げます。

昨年七月、議会の改選が行われ、新たな議会構成となりました。

私ども議会は、議会人として初めに帰り、町民福祉の向上と町勢発展のため誠心誠意努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年十二月、介護保険法案が成立し、平成十二年四月実施が決定しました。

急激なテンポで高齢化・少子化が進行する中で、家族のあり方が変化し、何らかの保護を要する高齢者が増加し、福祉ニーズも質的に変化するとともに、多様化してきています。

新ゴールドプランでは、施設福祉サービス、在宅福祉サービスを問わず、その人に最も適した、多様な福祉サービスを提供するための体制づくりが求められ、市町村の役割は、これまで以上に重要となります。

人は誰でも自分の住み慣れた家、地域で元気で安らかな老後

生産性の向上、経営の安定を確立してまいります。

現在の農村総合整備事業は、平成十年度で完了予定となっておりますので、これに代わる同事業へのスムーズな移行にむけて調査検討してまいります。

また、商業におきましては、消費者ニーズの多様化・個性化、車の普及等により、隣接する新潟市等の大型店への多くの購買力の流出がみられ、商店街の空洞化が進んでおります。

これは、西川町のみならず、傾向に歯止めをかけるため、商店街に住宅の建設を促し、商店街の活性化と西川町進出の大型店対策としたいとも考えております。

昨年、大手証券会社の自主廃業などの金融機関の破綻が相次ぎ、今後の日本の行財政の見通しが不透明な昨今、地方交付税

税等地方税財源の拡充強化」に関する特別決議、十九項目の重点要望を決定し、政府関係機関に強く要望いたしましたところでありました。

さて、新年度における当町の重要課題として、
・ 升湯地区幹線集落道消雪パイプ設置
・ 現在の農村総合整備モデル事業が平成十年度完了予定であるため、これに代わる集落型整備事業への移行
・ 人口伸び率県下第三位の、住宅都市西川町の一つの顔である越後曾根駅周辺の環境整備等があります。

一方、現下の地方財政は、長引く景気低迷等の影響を受け、

をはじめてとして、その多くの財源を国に依存している地方公共団体を取り巻く情勢も一段と厳しいものがあります。限られた財源を有効かつ効率的に活用し、町民の皆様のご要望にお応えしたいと考えておりますので改めて町民の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

町議会といたしましては、常に町民世論の動向を的確に把握し、町執行部と車の両輪のごとく取り組み、「第三次西川町総合計画」に基づき、「一人ひとりが輝く田園文化都市西川町」の実現に努力してまいります。

明け行く平成十年が皆様にとりまして幸せに恵まれた良い年でありませう、心からお祈り申し上げますとともに、本年も町議会に対する一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

引き続き巨額の財源不足を生じ、借入金残高は百四十七兆円を超えるなど極めて深刻な事態に立ち到っており、財政の健全化が緊急課題となっております。



住民のみなさんの ご意見・ご要望

町長と語る会

町民のみなさまと町長が直接話し合う「町長と語る会」を11月27日、28日、12月4日の3日間、町内を鑑郷、曾根、升湯の3地区に分けて開催しました。これからも町行政に対し、ご意見・ご要望があらましたらお気軽にお寄せください。お待ちしております。



Q 行政改革で、職員の見直しはどのようになっているか。

A 職員の資質向上、新規事業に対応する組織等の見直し・職員数の抑制に努めています。必ずしも職員数の削減となるものはありません。また、当町の職員数は、人口比率で他町村に比べて少ないです。

Q 運動クラブが、町の施設を使用する場合、体育協会に加入しなければ

ついても、皆が参加出来るようにして欲しい。

し合いの場をもっと持つべきではないか。

A 西川まつり実行委員会の反省会で、実行委員会の人だけでなく、町民各層の人達から集まって頂き検討したら良いのではということ、具体的にはこれからその作業に入っていくことです。

また、事業の内容については、毎年実行委員会で検討する事としていきます。

Q 道の駅について、進行状況が分からないので、住民との話

A 道の駅の取り扱いについては、議員改選前の4月28日に開催した議会全員協議会において、議員選挙後じっくり協議するということになっておりました。全員協議会後の情勢を見るに、基本計画書にある「複合型図書館」等に対する国庫補助金が平成9年度で廃止されたこと。財政構造改革及び行政改革から地方交付税制度、地方債制度に大きな変化が予想されること。公共事業の削減、抑制から国の支援等が難しくなったこと。改選後の議会議員の意向が、この推進という意見が少なくのこと。

国道116号のバイパス化の検討が進められていること。

用地等の問題もあること。等々の理由から、第三次総合計画の最終期に計画を廻すことにし、その間にこれからの点等について十分見極めたいと思っています。これから、議会と協議することになっていきますので、ご理解頂きたいと思っています。

Q 街灯をもっと設置して欲しい。

ならないのか。

A 体育協会に加入していないくても使用できます。

ただし、学校体育施設については、利用者責任を明確にするため「教育委員会の許可を受けた団体」に限らせていただいておりますので、希望される場合は社会教育課にご相談ください。

Q 町民登山が無くなった事は、公民館が行事に消極的になって

いるのではないかと。当初は町民ハイキングを実施していましたが参加者の要望により、回数を重ねる毎に高度な技術を要する登山を計画するようになってきました。

今回、町民登山の下見で事故があったことを契機に体育協会等で検討した結果、公民館活動の原点に返って「幅広い年齢層の町民が楽しく参加できる事業」として町民ハイキングを行っていただくことにいたしました。

Q 「町長と語る会」に、女性が関心を持って参加出来るように工夫して欲しい。

A この会には、多くの町民の方々から参加して頂き、多方面

A 年に1回、PTAと交通安全全協会等で、町内を巡回するなかで、危険な場所については対処しています。

Q 青少年海外研修を行うこと

によって、町にどんな成果があるのか。
A 研修に参加した児童・生徒の体験を聞きますと、ホームステイを通じ外国人への見方や新しい発見、あるいは自分の将来の選択にとっても参考になるなどの研修を通じた外国での感動が多く聞かれます。この研修が即形になっては現れませんが、町づくりの基本は人づくりにありと考えるならば、将来の人材育成に向け大きく貢献できたものと思います。

Q 福祉会館の玄関の陥没に対して、町は請け負い業者に、瑕疵契約の履行をさせていないのではないかと。

A 通常の場合、鉄筋コンクリート建物の瑕疵契約期間は2年ですが、この期間が経過しているため、町の経費で修理することとなります。

なお、念のため申し上げますが、福祉会館につきましては瑕疵契約期間の経過後も何回か業

にわたるご意見・要望をお聞きしたいと思っておりますので、来年度の開催計画に生かしたいと考えています。

Q 交番化推進状況、及び、位置等についてお聞きしたい。

A 来年度に向けて、関係機関にお願している段階です。また、場所は曾根神社脇の町有地を貸す計画です。

Q 議会の傍聴者を増やすために、各家庭に質問要旨等を回覧したらどうか。

A 議会の傍聴を増やすことについては、昨年の懇親会で提言をいただき、議会招集日を町広報で周知、審議日程を庁舎内に掲示、電話照会に対する回答等の方法を講じています。ご意見はもっともですが、当面は、これらの周知徹底を図ります。

Q 公共下水道について、平成11年に新栄町と川崎団地に供用開始の予定と聞いているが、その後の進行状況についてお聞きしたい。

A 国の財政状況が厳しいということ、国のほうでは平成10

者責任で修理を行わせております。

Q 槇島のテニスコートの周りを、将来公園にする予定はあるのか。

A 現在実施している河川環境整備事業の完了後、引き続き県に要望し架橋上流からさざなみ橋間の整備が出来るようにお願いしていくなかで、テニスコート周辺の空き地をミニ公園としての整備を考えて行きます。

Q 下組の通学道路で危険な所を直すとき、地区要望とは別に、要望したほうがよいのか。

A 地域内の問題でもあり、区長が知らないというので、区長を通じて要望していただきたい。

Q 升湯バイパスの地吹雪対策のその後を、お聞きしたい。

A 昨年の要望を受けて、土木事務所に要望して来ましたが、西川町を含めた巻地域は、新潟県でも雪が比較的少ない区域で、雪対策の予算が取りづらくなっています。

昨年、防災地区ということで予算付けをお願いしましたが、残念ながら今年の配分は、巻土木管内では、何年前から要望

年度が7%、11年度が5%、12年度が3%の公共事業削減という状況のなかで、最終的に国から通知があった訳ではありませんが、事業は2年から3年遅れています。

Q 高齢化社会に向けての町の対応をお聞きしたい。

A 町では、平成5年に「共に生きる喜びを分かち合える町づくり」を基本理念とした西川町保健福祉計画を策定し、その計画に則り対応を進めております。具体的には、従来のサービスマスターを開設、平成7年3月には保健センターを開設、平成8年4月にはデイサービスセンターを開設、本年10月には特別養護老人ホーム花見の里の開設を行い高齢化福祉の充実に努めております。このような中で、高齢化社会は急速に進んでおり、現在、国では、介護保険法案を審議しております。今後の高齢化社会に向けた町の対応については、この法案制度を踏まえながら、円滑な運用に努めてまいります。

Q 西川まつりを土・日曜日に

している所しか予算づけがありませんでした。したがって、今後も継続して土木事務所に要望して行きます。

Q 町づくりの長期の展望をお聞きしたい。

A 基本的な考えは総合計画というものにあります。これに基づき優先順位を決め、事業を行っていきます。ここからいうのは、町は将来、住宅街とすることで進んで行くということとです。これに教育というものを、どういうふうに結び付けていくか。働く場をどういうふうに結び付けていくか。を考えていかなければならないと思っております。また、働く場と言っても、工業団地なども進出が無く余っている実態です。それに変わるべき方法として、道路環境を良くして、例えば、西川町民が東港などの企業に通勤出来るような状況に持っていくのが基本と思っています。

Q 宅地造成について、不動産屋に任せるのか。町が入っているのか。

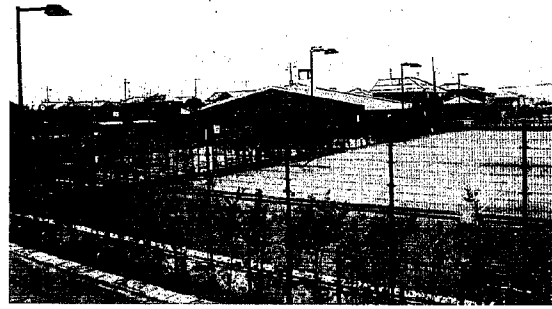
A 実際問題として、これからの農業がどう変わるかは別とし



て、宅地ですと、昭和39年に学
校町を、工業団地ですと、新潟
高圧・三栄食品の当町進出は町
が仲介しました。その後は、業
者が行っています。結局は、過
去において町が造成をした事は
ありますが、特別会計の問題あ
るいは、土地の購入価格の問題
などがありますので、しばらく
は今の方が良いと考えていま
す。

Q 図書館の建設、整備をして
欲しい。また、福祉だけでなく
文化面にも力を入れて欲しい。

A 町の第三次総合計画の中で
計画していますので、曾根小学
校の移転又は改築問題と合わせ



て考えていきます。

Q 町から各地区に配分してい
る砂利は反別でやっているのか。

A 集落で管理している舗装さ
れていない道路で、幅員約2メ
ートル50センチ厚さ1センチメ
ートルで計算して、配分してい
ます。

集落によっては、舗装整備が
なされれば、配分が少なくなり
ますが、計算するとあまりにも
配分率が下がりますので、急激
な変動をさけ配分していきたい
と思っております。

Q スポーツパークの曲がり角
付近は、狭い道であるがどうに
かして欲しい。

A 宅地開発に当たり、開発業
者に対して道路幅員については
6メートルを確保するよう指導
しております。

スポーツパークの曲がり角付
近の狭い部分については未開発
区域であり、開発される中で幅
員の確保がなされるように指導
して参ります。

Q スポーツパークの周辺道路
で、陥没して水溜まりが出来て
いる所を、直して欲しい。

A 翌日、ガス水道課の職員が
現地に行つて確認をしたところ、
平成6年度にスポーツパーク建
設に関連して町でガス水道管を
敷設した場所の陥没でありまし
たので、直ちに舗装補修を発注
して11月4日に補修を完了いた
しました。

ご意見を頂くまで気付かず、
地域の方々に迷惑をおかけし
てしまいました。今後は、工
事後の道路の巡回等で早期発見
早期補修に努めると共に、工事
関係者にも施工基準を徹底する
よう再度指導をして行く考えで
あります。

Q 今後の農振の問題をどのよ
うに考えているのか。

A 農業振興地域の見直しは、
5年毎に行われるもので本年が
この見直しの年にあたります。
農用地区域の除外については、
具体的な計画がなければ認めら
れません。また、除外したのに
開発が計画のとおり進んでいな
いところは編入するということ
が、農政局、県の考え方であり
ます。

したがって、今後においても
具体的な開発計画に基づく申請
を行つてもらうこととなります。

Q 税収の伸びを、何に期待し

ていくのか。

A 現在の社会情勢から工場誘
致は難しく、税収の状況はサラ
リーマンの給与所得や一般家庭
の固定資産税などの町民税が大
きく伸びています。一番手っ取
り早い方法は、宅地造成をして
住民を増やし税収を伸ばすこと
だと思えます。実際、現実はその
れで伸びていますので、これか
ら宅地造成をどうやって行くの
かということが、大事になって
いると考えています。

Q 新潟市へのアクセス道路を
実施して欲しい。

A アクセス道路については、
新潟市、土地改良区新潟支所等
と話しはしてありますが、こう
いった事業はなかなか進展しま
せん。今後とも関係機関と一緒
になって解決して行きたい。

Q スポーツパークのゲートボ
ール場の一面に屋根を付けて欲
しい。

A 今後、利用状況等を勘案し
て検討したいと思えます。

Q 保健センターのとなりに給
食センターを持つて欲しい。

A 今後移転改築等の必要が生
じた場合は、候補地の一つとし
て検討してまいりたいと考えて
おります。

Q デイサービスセンター周辺
に、個人病院を誘致したら良い
のではないか。

A 健康や医療については最も
身近な問題であり関心があると
思います。しかし、早急な対応
は難しいと思われれます。

Q 升湯団地の排水の流れを
良くして欲しい。

A 宅地開発で、排水路整備が
実施され、その後の維持管理が
町内に移管になり、へどろ等が
溜まって流れが悪くなっている
と思われれます。

地元農家区長等用水管理者と
相談し、用水から水を取り入れ
られるか相談していただきたい。
Q 来年度からの減反強化を拒
否できるか。

A 減反は、国の施策によるも
のであり、町として単独で対応
できることなく、基本的には
やむを得ないものと考えます。

街かど スケッチ

このたび、傳川浩さん(六分)が厚生大
臣表彰を受賞されました。

同氏は、昭和57年5月以来、燕・西蒲原
食品衛生協会西川分会長に就任、平成9年
5月燕・西蒲原食品衛生協会会長を歴任され、
食品衛生思想の普及向上に努められ、その
功績が認められたものです。
おめでとうございます。



傳川 浩さん(六分) 厚生大臣表彰を受賞

俳句

久かたの友と二人で雪見酒

落葉散る社前の清掃ままならず

かきあつめもやす落葉の煙かな

朝詣で落葉踏む音かさこそと

野仏にやさしく落葉舞いかかる

菊花展仕舞う日暮れの足早に

捻じり吹く風になりきる散り葉かな

風つよし掛け大根の暮れのこり

渡り鳥空から鴻へ餌求め

餌を食む夕さざ波に残る鴨

掛大根古き家並のつづく村

黙々と米寿の翁落葉掃く

短歌

三人揃きの心地よきリズム響かひて湯気立
つ餅の揃きあがるらし

わが庭の朱く艶めく万年青の実正月花にと
来しみてをり

薄氷をばりばり踏み急ぎたり手の焼芋の
さめぬうちにと

白足袋の足を揃えて神宮は四方に向き変へ
新年祓ふ

年末の慰問品作りに集ふ友皆発刺と雪ふる
中を

川柳

幼子が見様見真似て手を合わせ

繁栄と飢餓入り交じる世界地図

1月から住民票等
証明手数料が変更

平成10年1月から西川町手数料条例の一部改正に伴い、住民票等の証明手数料が次のとおり改定されました。

証明内容	手数料	現行額	改定額
住民票謄本 (家族全員のもの)	世帯主 500円 その他 100円	300円	1枚 300円 (1枚に5人まで記載)
住民票抄本 (1人のもの)		300円	変更なし
記載事項証明		200円	300円
印鑑証明		300円	変更なし
戸籍の附票		300円	変更なし
身分証明		300円	変更なし

禁煙時間のお知らせ

健康への関心は大きな高まりをみせ、公共施設では、禁煙時間や喫煙コーナー等を導入する例が多々見られるようになってまいりました。
当役場庁舎も分煙に取り組みことになり、禁煙時間を設定し

講師募集のお知らせ

第15回全国都市緑化「いがたフェア」では、「花」や「緑」の文化に興味のある方や、緑化に関する新たな技術や知識を習得し、その楽しみ方を深めようとする方を対象に体験講座「グリーン・ワークショップ」などの体験型催事を実施します。
実行委員会事務局では、この「花と緑の体験型催事」に参加していただく講師を募集しています。

- 西川町役場 ☎88-3111(代)
- 保健センター ☎88-5311
- 公民館 ☎88-2334
- ガス水道課 ☎88-2144
- デイサービスセンター ☎88-5666
- 在宅介護支援センター ☎88-5666
- テレホンガイド ☎88-6666
- 教育相談(専用) ☎88-3031

第15回全国都市緑化「いがたフェア」実行委員会事務局
参加申込み書は役場にあり、申し込み締切りは平成10年1月31日です。詳しくは左記へお問い合わせください。
ネイチャースクール
創作教室、環境学習等、子供を対象としたアウトドアの楽しみ方を学べる教室
参加申込み書は役場にあり、申し込み締切りは平成10年1月31日です。詳しくは左記へお問い合わせください。

ましたので、来庁の際には、ご理解と協力を願います。
◎禁煙時間
午前11時～午前12時
午後2時～3時
計2回です。

新郵便番号のお知らせ

町では、2月20日からの郵便番号の切り替えに伴い、西川町役場個別番号を設定しました。
個別番号により、住所の記載は省略できますが、役場名称は必ず記載してください。
◎個別番号
0150-0402

平成10年度新1年生
入学のお知らせ

新入学のお子さんをお持ちの皆様さん、おめでとうございます。
教育委員会から1月20日付けで入学通知書を発送します。
入学についての詳しい案内は各学校からお知らせすることになっていますが、入学通知書が届かないなどの問い合わせは、教育委員会へお願いします。
新入学対象者

精神薄弱者通所授産施設
「麦子ホーム青松フラス
分場」定員増のお知らせ

精神薄弱者通所授産施設「麦子ホーム青松フラス分場」の名称が変わり、定員が増員されます。通所を希望される方は次のように入込みください。
施設の名称
精神薄弱者通所授産施設「麦子ホーム」

平成10年度新1年生
入学のお知らせ

新入学のお子さんをお持ちの皆様さん、おめでとうございます。
教育委員会から1月20日付けで入学通知書を発送します。
入学についての詳しい案内は各学校からお知らせすることになっていますが、入学通知書が届かないなどの問い合わせは、教育委員会へお願いします。
新入学対象者



川崎団地
10周年の神まつりを
開催します

多くの善意の人の力で、第8回目の川崎団地祭の神を大地します。無病息災、家内安全祈願の神まつり行事です。皆様のおいでをお待ちしています。
日時 1月15日(木) 17時～
会場 川崎地内農道にて
連絡先 坂上 貴
☎088-01470
お神酒、甘酒のみ。

町民スキー教室
参加者募集中

町民スキー教室参加者を募集しました。定員に満たないため引続き参加者を募集いたします。スキーウェアのみならず、おまけ品も準備しております。

小学生 平成3年4月20日から平成4年4月1日生まれの入
中学生 平成10年5月に小学校を卒業する入
問い合わせ先 西川町教育委員会
☎088-03111
(内線)243

大正琴
初心者教室への誘い

「木洩れ陽会」では、大正琴を一気に楽しむ仲間を募集しています。気軽に参加ください。
日時 2月か3月(第1・第3木曜日) 18時～20時
会場 浦村集落センター
費用 2千500円(1カ月)
講師 夢源先生(金子秀樹さん)
問い合わせ
赤川 和さん ☎88-3070
0700 または南須原 和枝さん ☎88-7415(まで)

家族への思い♡
短い手紙応募作品
おかあさんって、とっても大変だね。だって朝早く起きて朝食づくり。いろいろといそがしいけどがんばって！
毎日、お手伝いしてくれてありがとう。いつも、ニコニコ元気な笑顔が、お父さん大好きだよ。

者も含みます。
通所後の費用
本人の収入、家族の方の課税状況により決定されます。
申込締切り
平成10年1月26日(月)
申込先
役場保健福祉課
☎088-03141内線141
相談窓口
善地城福祉センター(福祉課)
☎088-0120000
麦子ホーム
☎088-012424
西川町手をつなぐ親の会の役員でも相談にのっています。

1月の納税

- 納税する税目
町民税(第4期分)
国民健康保険税(第5期分)
- 納期限
2月2日
- 納期限までに忘れずに納税しましょう。
- 窓口払いの方は、納税通知書をお持ちのうえ金融機関へ納めてください。
- 口座振替の方は、お手数でも預金残高をお確かめください。
- 口座振替のおすすめ
納税は、便利で安全な口座振替をご利用ください。手続きは、金融機関の窓口でおこなってください。

わたしの作品

おめでた

氏名	生月日	保護者	町内名
近藤 朱香	11/11	路 見 帯	見 帯
大橋 拓実	11/17	正 司 見 帯	見 帯
島津 垂衣	11/20	和 也 升潟団地	升潟団地
安藤 祐生	11/21	昌 央 学校町	学校町



鎧郷小学校6年
柳橋 奨くん
(川崎団地)

ごけっこん

氏名(旧氏名)	世帯主	町内名
岡村 哲志 (高島) 育子	岡村 フジ	真 田
大滝 敏弘 (吉田) 由紀子	大滝貞一郎	天竺堂
込山 靖 (樋口) 加代子	込山孝一郎	見 帯

【談】 最初は薄くぬってしまったが、後で2度ぬったところが苦労したところです。自分でよくできたと思うところは、スキの色です。絵は好きなので、これからもどんどん絵を描いてみたいです。

おくやみ

氏名	年令	籍	世帯主	町内名
古 俣 一	83歳	11/17	本 人	天竺堂
笠 井 芳	76歳	11/20	健一郎	下 山
渡 邊 徳一郎	79歳	11/20	本 人	四 番 町
石 山 勝一郎	71歳	11/23	本 人	下 山
山 本 ト シ	83歳	11/26	本 人	平 野
笠 井 モ ト	90歳	11/29	五 作	下 山

町民のうごき欄に掲載を希望されない方は、戸籍窓口に出展の際にお申し出ください。

入札結果の公表

(100万円以上)

工 事

入札日	工 事 名	場 所	工事費 千円	工 期	業 者 名
11.27	六分地内ガス水道管入替 第1工区工事	六分地内	9,450	9.11.27 } 10.3.10	㈱志登屋工業
11.27	六分地内ガス水道管入替 第2工区工事	六分地内	8,925	9.11.27 } 10.3.10	㈱渡辺設備工業
11.27	押付地内ガス水道管 新設工事	押付地内	9,135	9.11.27 } 10.3.10	大滝設備・遠藤建設 経常企業体
11.28	町道第924号線 道路改良工事	升岡工業 団地地内	10,290	9.11.28 } 10.3.20	世紀東急工業㈱ 北陸支店 新潟営業所
12.8	町道第448-7号線 側溝新設工事	旗屋地内	1,470	9.12.8 } 10.1.21	㈱八百板組
12.8	第5処理分区 舗装復旧(町道)工事	二番町・ 三番町・ 四番町 地 内	2,415	9.12.8 } 10.1.21	世紀東急工業㈱ 北陸支店 新潟営業所